



NO. 263

2015. 5. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会  
 大阪市天王寺区東高津町12-10  
 大阪市立社会福祉センターB1F  
 発行責任者 小泉 いと子  
 TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623  
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>  
 定価 10円

## 大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

### 平成27年度事業計画について

平成27年3月24日(火)に理事会・評議員会が開催されました。そのなかの議案として平成27年度事業計画書(案)が承認されております。ここではその内容の一部をご報告します。

#### 事業方針 (一部抜粋)

平成22年度の法人決算の赤字を受け、平成23年6月から各種課題の解決を図った結果、以降の決算では当期資金収支差額が赤字に陥ることなく経営をすることができていますが、一方で各事業所の施設整備が先送りとなっていました。

平成26年度に法人内の各事業所で施設整備を計画する為の建物診断結果がまとめ、平成27年度には各事業所の補修工事の実施を検討しています。

一方で、平成26年度末で大阪市委託の障がい者相談支援センター事業の第一期が終了するにあたり、実施していた4区(西区、東成区、港区、福島区)体制では、限られた人員のなかで責任を持った相談を行い続けることは困難との判断から4区のうち2区(西区、港区)から撤退し、残りの2区(東成区、福島区)に集約して平成27年度以降の第二期に応募して実施する方針に転換しました。また、西区から相談部門の撤退に伴い、併設の居宅介護事業所の合理化を図るため、港区に移転する方向で手続きを進めています。

平成26年度にはスキルアップ検討委員会(モチベーションを上げる会)を結成し、法人理念の職員への浸透を図るとともに、職員の階層別の研修体系の見直しも行い、下半期では研修企画委員会を設立して研修体系を基に研修方針を定めました。

平成27年度での法人全体の最重要課題は「人材育成の分野」と位置づけており、具体的には法人理念を具現化するため、見直した階層別の研修プログラムに基づき、職員個々のスキルアップを図るための研修を

計画的に実施することとしています。今後は人事考課の導入を含めた給与水準の見直しも検討しており、職員の質の向上を行いながら永続的に安定した法人経営を目指したいと考えています。

#### 障害福祉サービス事業

- ア 東成育成園の経営  
(生活介護25名 就労継続B型25名)
- イ 港育成園の経営  
(生活介護40名)
- ウ 港第二育成園の経営  
(就労継続B型20名・就労移行20名)
- エ ワークスいけじまの経営  
(就労継続B型20名)
- オ 福島育成園の経営  
(生活介護100名 施設入所支援40名)
- カ 居宅・移動支援等事業  
(移動支援・居宅介護・重度訪問介護)
- キ 共同生活援助事業(メープル、ビーンズ)
- ク 短期入所事業(メープル、福島育成園)
- ケ 相談支援事業(東成育成園・福島育成園)
- コ 日中一時支援事業  
(東成・港・港二・福島の4事業所)

#### 各種福祉事業

- (1) 知的障がい児親子通所事業  
(大阪市委託事業)
- (2) 障がい児等療育支援事業(大阪市委託事業)
- (3) 障がい者就業・生活支援センター事業  
(西部地域就業・生活支援センター)  
(大阪市委託事業)
- (4) 知的障がい者雇用促進事業  
(エル・チャレンジ受託事業)
- (5) 知的障がい者移動支援従業者養成研修事業
- (6) 区障がい者相談支援センター事業  
(大阪市委託事業)